

うちゅうせん通信

広報係 2024年3月16日(土)発行 第23号

☆ 仙台市天文ボランティア会報 ☆
 星空 ◎:好天 △:僅かに観望 ×:不可



10月17日付で仙台市公衆衛生関係功労者等表彰式の案内状が届いた。貴団体の活動に対して「環境保全活動優良団体」として感謝状を贈呈させていただくことになりました。永井船長が参加

実施日	観望会実施場所	参加人数	開始時刻	終了時刻	星空	投影	スタッフ数	天候	主な内容
☆ 8.14(月)	アクティブリゾート宮城	20名	20:00	21:00	×	有	2名	雨	悪天候で室内だけのイベントとなった最後の観望会
★ 8.18(金)	アスク長町南保育園	16名	19:20	20:10	△	有	2名	曇	曇りの中で、ちょっとだけ星が見られた観望会
■ 8.19(土)	例会(第5回)	-	14:00	15:30	-	-	9名	-	9月の観望会の予定、南三陸合宿の検討について
★ 9.2(土)	えぼしリゾート	20名	19:20	20:30	△	有	2名	曇	ちょっとだけ星が見えたが、その後雲に覆われた観望会
■ 9.16(土)	例会(第6回)	-	14:00	15:30	-	-	7名	-	10月の観望会の予定、南三陸合宿予定について
★ 9.23(金)	えぼしリゾート	44名	19:20	20:20	◎	有	2名	晴	貴重な好天に恵まれた観望会
■ 10.21(土)	例会(第7回)	-	14:00	15:30	-	-	7名	-	11月の観望会の予定、南三陸合宿予定確認等
★ 11.3(金)	えぼしリゾート	16名	19:20	20:20	◎	有	2名	晴	貴重な好天に恵まれた観望会
☆ 11.10(金)	富沢市民センター	44名	18:00	20:00	-	有	2名	曇	曇天のオール室内観望会
★ 11.18(土)	ホテル観洋・合宿	44名	17:30	21:30	-	有	8名	曇	南三陸で合宿と一般向け観望会を夕食はさみ2部構成で
■ 12.16(土)	例会(第8回)	-	14:00	15:30	-	-	10名	-	市サポートセンターでの例会と4年ぶりの忘年会を実施
■ 1.20(土)	例会(第9回)	-	14:00	16:10	-	-	7名	-	24年最初の例会とスマート望遠鏡で太陽と月の観望体験
■ 2.17(土)	例会(第10回)	-	14:00	16:20	-	-	7名	-	ゴールデンウィークの蔵王2か所の観望会予定について
■ 3.16(土)	23年度総会	-	15:00	17:00	-	-	10名	-	23年度の観望会振り返りと4月観望依頼の対応について

☆ 観望会のおよび 令和5年8月～

☆ アクティブリゾート宮城観望会【2023年8月14日(水)・報告:渡辺】

えぼしリゾートは中止になりましたが、ホテルは、室内だけで、曇天バージョンのフルコースで実施しました。20時5分ほど前から徐々に集まり、記念の写真を選んでもらってから開始のあいさつ。①今月の星空では、星図による星の探し方と動きを説明、②星座物語は「鎖につながれたおひめさま」、③天文クイズは子供も大人も全員参加で盛り上がりました。宿泊客は多かったですが、星が見えないと集まりが悪いようで、夏休みの家族で、子供連れが勉強のために参加している印象がありました。面白かったのは、天文クイズで星は自分で光っているのか、光で照らされて輝いているのかの問題に、意見が分かれ答え合わせ(自分で光っている)の時に「へー」と感心していた方が複数いました。意識した事がないと急に質問されると戸惑うのかもしれない。最後に質問にいくつか答えて21時に終了しました。

★ アスク長町南保育園観望会【2023年8月18日(金)・報告:西口】

5才から6才のちびっ子たちはものすごく元気でした。夕飯は自分たちで作ったそうで、苦手な野菜でもお代わりが続出し、ちょっと遅れてのスタートとなりました。

「夏の星空」で夏の三大星、織姫と彦星、さそり座の形、天の川銀河の形をスライドを使って説明しました。けっこう「知ってる」という声もありました。続いて「天文クイズ」。難しいところもあったと思いますが、2択で頑張ってくれました。全問正解数名(自己申告)。屋上に出てみると、ほぼ雲に覆われていましたが、雲間からベガが見え、「織姫だ～」と喜んでいました。あと2つ明るい星は見えましたが、それだけ見ても何が何やら分からないものですね。室内に戻って写真を選んでもらいました。何種類かあったので、これ何?これ何?と興味深々の様子でした。この後別のイベントが控えているということで、時間通りにお開きとなりました。

☆ えぼしリゾート・観望会【2023年9月2日(土)・報告:渡辺】

天気予報は曇り、仙台市内は1か月以上の真夏日が続く、雨が少なくすっきり晴れない日で曇天バージョン覚悟でえぼしに向かいました。ゴンドラ山頂に着くと牛かい座のアルクトゥルスが見えたので望遠鏡を準備しました。お客さんが到着して写真を選んでもらってから、19:15に挨拶、今日の星空の説明の後、外にでももらいましたが会雲に覆われ少し待っていました。湿度が多く天頂め金だけ雲が来たり消えたりしながら星が見えたタイミングで星の説明をしました。望遠鏡ではアルクトゥルスと北斗七星のアルコルとミザールを見れましたがその後雲に覆われまた星が見えなくなりました。室内の星野説明を案内した6名の方には、月の満ち欠けのスライドで見えなかった月の説明をしました。天候は回復せず20:10ライトを点けゴンドラで下山していただきました。皆さんが下りたころ暗れ間から一七夜の月が顔を出しました。駐車場に下りて見ていただけでしょうか。蔵王の気温は車の温度計で23℃でしたが、仙台に着いたときは27℃でした。やはり山は涼しいですね。避暑としては良かったかな。また星を見に来たいと言っていただけて嬉しかったです。

★ えぼしリゾート・観望会【2023年9月23日(土)・報告:近藤】

上弦の月が西に傾きかけたので、まず月を見ていただきました。そして全員そろったところで、まず「今月の星空」を、とてもいい天気なので、いっぱい観望していただくこと、サラッの終わらせるべく短縮バージョンで説明しました。次に「土星」について輪のことなどを詳しく楽しいお話をしてから外に出てもらいました。皆さん、期待に満ちた顔で望遠鏡をのぞき、土星、半月、アルビレオ...などを見ていただきました。「あの明るい星は何ですか?」と、東の空を指差し質問された目を向けたら...「あらまあ、木星だあ～」あわてて木星も見せていただきました。「今月の星空」では、ずっ飛ばしたのに、最初にお見せした月は、最後まで居座っているし...なんていろいろありましたが、皆さんに笑顔で帰りのロープウェイに向かっただけなので、とても幸せな観望となりました。

★ えぼしリゾート・観望会【2023年11月3日(金)・報告:渡辺】

朝から夜まで雲一つない好天に恵まれ、日中の暖かさの余韻がある中で観望を行いました。10月は全て中止のため2ヶ月ぶりの実施となりました。参加者は家族中心の16名で先に一番星の木星や土星を見ていただいてから中に入ってもらいました。西風が強かったので、伊川さんに外で待機してもらい、室内は渡辺が担当し短時間で今日見られる星の説明をしました。その後真っ暗の外に出てもらい、木星やアルビレオを持ってもらいました。風が強く揺れが大きいので肉眼で見ている方がよかったです。また、真っ暗なので天の川もよく見えました。東の空にはスバルがあり、双眼鏡で見せると星の数が多いことに驚いてました。当日は11月としては暖かかったので草むらに寝転がってみている方が多かったです。昨年ペルセウス流星群を見たくて参加したが、見れなかったという方のリベンジ参加の方もありました。8時15分ごろ照明を点けて終了しました。帰りに今年は今日で終わるので来年また見に来ていただくように伝えるとぜひ参加したいとの声がかれました。

★ 富沢市民センター・観望会 【2023年11月10日(金)・報告:西口】

雨のため、完全曇天バージョンでの開催となりました。
キャンセルも何名かあったようですが仕方ありません。初めに写真を選んでもらい、18時ちょっと過ぎにスタート。
挨拶の後、11月の星空(小野寺)、星座物語「鎖につながれたお姫様」(西口)、光害について(永井)、星座物語「迷子になったインディアン」、地球儀を使ったISSや月までの距離の話、土星の輪の傾きについて、星座ビンゴ、質問コーナー、とたっぷり2時間盛りだくさんの内容でした。星座ビンゴは景品(星座カード)がかかっていたためか盛り上がりました。参加者の半数以上がビンゴになっていました。また質問コーナーでは、月にウサギはいるの？地球以外で人が住める星はあるの？などが出ました。
館長さんをはじめ、みなさん望遠鏡で見られないのを残念がっていましたが、それでもこれだけの人数が集まったのは、星に興味があるということ。2年生だという男の子がいろいろ詳しく知っていておどろきました。

★ たまきさんサロン観望会 【2023年11月12日(日)・報告:近藤】

6時前。雲が多かったため、永井船長が入口で土星を見せて、その後に受付という流れでスタートしました。
「今月の星空」にはじまり、「宇宙の大きさ」「星座物語(くさりにつながれたお姫さま)」「光害」・・・
しばらくは全天が雲。雲の様子を随時確かめながら、中をつないでいきました。
7時を過ぎた頃、東の空の雲が切れて、木星が見えたため、外へ出て観望を開始!
皆さんに見ていただけたかな～というギリギリのタイミングで、また雲が広がってきたので中に戻って「質問タイム」となりました。
武将隊の芭蕉さんと永井船長の「質問タイム」は、トークショーのようで楽しかったです。

★ ホテル観洋・合宿 【2023年11月18日(土)・報告:小野寺】

合宿当日、私ほか1名は仙台駅から送迎バスを利用してホテル観洋に向かいました。
到着すると、なんと玄間に「歓迎 天文ボランティアうしゅうせん御一行様」という立て看板があり、びっくりしました。いつもの事なのでしょうか？
着いたのは午後3時15分頃だったのですが、すでに船長は到着されていて曇天バージョンの準備をしておられました。観望会ですが、午後5時半から「ISSを見る」という前哨戦(第1部)があり、屋上に望遠鏡を設置、お客さんの到着を待ちました。スタッフは、総勢8名。

空について、この時は雲があつたものの晴れ間もあり、ISSだけでなく西空に見えていた土星や南東の空の木星も「運が良い人」は観望してもらえました。なにしろ雲が多いだけでなく、風も強かったため鏡筒も揺れてイマイチの状態でした。この時の来客数は30名程度だったのでしょうか？とりあえず、第1部はほどなく終了。

個室にて豪華な夕食を頂いたのですが、アワビの「焼き殺し」と「腹切」のどちらが好みか？で盛り上がり、船長は「腹切」を所望されたのですが、残念ながら調理係が多忙でその夢は叶わず、全員「焼き殺し」で食する事に・・・

食後7時から観望会だったのですが、めまぐるしく変わる空模様を翻弄されました。
絶望的な空の雲の量だったのですが、時々雲が切れる時があり、その時に来られた方は木星や土星を見る事が出来たのですが(風で鏡筒が揺れるという状態でしたが)ベタ曇りになる時もあり、波乱万丈の観望会でした。ただ、かなりの強風だったので冬の装備だったとはいえ私は結構寒かったですね。9時で一般の観望会はお開きになったのですが、なんと、その頃から空がほぼ快晴状態に。冬の天の川も見られたし、数個の流星も見られるという奇跡的な状態になりました。が・・・寒さには勝てず、9時半頃に機材を撤収して終了。来客総数は150名程度とか・・・

その後、男性組の部屋にて反省会となった次第です。。

☆ 地底の森ミュージアム・観望会 【2023年11月23日(土)・報告:西口】

ちょうど1年前は雨でした。3度目の今回は雲が多いながらも、何とか見えるかなという状況でスタートしました。受付は外。
その後一旦中に入ってもらいました。「音の空間芸術家」及川さんの話の後、うちゅうせんの自己紹介、今月の星空。写真を選んでもらってから外に出ました。
焚き火の周りで見える星を説明してから、各々望遠鏡をのぞいたり、焚き火の炎を見つめたり、また芝生広場歩くと時々聞こえてくる音に耳を傾けたりと思いつきに過ごしていたようです。
望遠鏡で見たものは、月、木星、土星(やはり大人気でした)、すばる、アルピレオ、ベガ、アルタイル。街明かりと月明かりで、なかなか厳しい条件ではありましたが、初めて見るという方が多く、後半はすっかり晴れたということもあり、楽しんでもらえたようです。

◆ 編集後記 ◆

◆ 11月13日(月)10:30～の表彰式に行って来ました。仙台市が毎年実施している「仙台市公衆衛生関係者等表彰式」がそれです。案内が来た時、名称を見て・・・?の状態でした。表彰者個人・団体は ①公衆衛生関係(母子医療・歯科医療・献血推進・地域保健医療・食品・生活衛生)と多岐にわたり ②環境関係も(環境美化活動・環境保全活動・リサイクル推進活動)があり、環境保全活動優良団体として表彰されたものでした。

◆ 2024年の年明けは緊急地震速報に驚き、能登半島では東日本大震災を思い起こす津波と、頻繁な余震さらに厳冬期で避難所での避難生活は想像以上の厳しさと思われます。私たちが過ごしてきたように復興できることを信じ見守り、支援を続けていきたいです(辺)